

事務事業評価表 平成24年度

政策 安全で快適な都市生活の充実  
 施策 危機管理の強化・充実  
 基本事業 危機管理機能の強化

事業名 **防災あんしんマップ作成事業 (光交付金)**

[1041]

部名	総務部	事業開始年度	平成23年度	実施計画事業認定	非対象
課名	総務課参事 (危機対策 防災担当)	事業終了年度	平成23年度	会計区分	一般会計

事務事業の目的と成果	
対象	(誰、何に対して事業を行うのか) 市民
意図	(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) 防災あんしんマップを市内全戸に配布することにより防災意識啓発を行う
	(事務事業の内容、やり方、手段) 防災あんしんマップ作成 全戸配布 (業者委託)
	手段

事業量・コスト指標の推移						
区分		単位	21年度実績	22年度実績	23年度実績	24年度当初
対象指標1	世帯数	世帯			53,923	
対象指標2						
活動指標1	配布件数	件			53,920	
活動指標2						
成果指標1	避難所を知っている市民割合	%			75.8	
成果指標2						
単位コスト指標						
事業費計 (A)		千円	0	0	2,919	0
正職員人件費 (B)		千円	0	0	401	0
<b>総事業費 (A) + (B)</b>		千円	0	0	3,320	0

費用内訳	
23年度	委託料 2,919千円

# 事業を取り巻く環境変化

事業開始背景		事業を取り巻く環境変化	平成23年度単独事業
--------	--	-------------	------------

## 23年度の実績による事業課の評価（7月時点）

(1)税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

- 義務的事務事業
- 妥当である
- 妥当性が低い

理由・根拠は？

市民に対する防災意識の啓発は、防災を支える根幹ともいえるもので、必須である。

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

- 貢献度大きい
- 貢献度ふつう
- 貢献度小さい
- 基礎的事務事業

理由・根拠は？

市民に対する防災意識の啓発は、防災を支える根幹ともいえるもので、必須である。

(3)計画どおりに成果はあがっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？

- あがっている
- どちらかといえばあがっている
- あがらない

理由・根拠は？

全戸配布を終了した

(4)成果が向上する余地（可能性）は、ありますか？その理由は何ですか？

- 成果向上余地 大
- 成果向上余地 中
- 成果向上余地 小・なし

理由・根拠は？

単年度事業である

(5)現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する新たな方法はありませんか？（受益者負担含む）

- ある
- ない

理由・根拠は？

単年度事業である